



福岡市美術館
FUKUOKA ART MUSEUM

夏休みこども美術館 2019



どうやって美術館にきたのかな？



《焰摩天像》



び

じゅつ

美術の



ひみつ



昔の美術編



円山応瑞《鶏に藤図》



《自在蟹置物》

どういうところが
おもしろいんだろう？



なにでできて
いるのかな？



会期

2019年7月30日(火) ▶ 9月29日(日)

会場

福岡市美術館 古美術企画展示室

開館時間：9:30 ~ 17:30(会期中の金・土は20:00まで) 入館は閉館の30分前まで

休館日：月曜日(月曜日が祝日・振替休日の場合はその後の最初の平日)

観覧料金：中学生以下無料 高大生150(100)円 一般200(150)円

※()内は20名以上の団体料金

※下記の方は無料でご覧いただけます。展示室入り口にて証明書等をご提示ください。

・身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳をご持参の方、およびその介護者1名。

・特定医療費(指定難病)受給者証・特定疾患医療受給者証・先天性血液凝固因子障害等医療受給者証・小児慢性特定疾病医療受給者証
をご持参の方

・福岡市、北九州市、熊本市、鹿児島市在住の65歳以上の方

・わの会員

こどもギャラリー 美術のひみつ ～昔の美術編

ひみつを教えましょう

《聖書挿絵》(部分)

美術作品は、なにでできているのか？どこで作られたり、もともとどこにあったんだろう？そして、美術作品研究のプロ「学芸員」は、美術作品のどんなところをおもしろいと思っているんだろう？夏休みこども美術館の展示で、そんな美術作品の秘密にせまります！

【会期】2019年7月30日(火)～9月29日(日)

【会場】福岡市美術館 古美術企画展示室

協力：九州大学総合研究博物館

※こどもギャラリーのなかで、「田中丸コレクション 九州古陶の美」も一緒に紹介します！

夏休みこどもワークショップ 「日本画にチャレンジしよう！」

こんな絵にチャレンジするかも？

日本で昔から使われている絵の具「岩絵の具」や「膠」そして「墨」を使って絵をかいてみよう！完成した絵は「表具」して飾れるようにするよ！

【日時】8月3日(土)10:00～15:00

【対象】小学3年生～中学生 【定員】20人 【参加費】無料

【講師】松久公嗣(福岡教育大学教授、日本画家)

【応募方法】事前申込み制です。

●メールで申込み 件名を「夏休みワークショップ」とし、参加者全員のお名前、年齢、代表者の電話番号、メールアドレスをお書きの上、workshop@fukuoka-art-museum.jpまで。

●往復はがきで申込み 参加者全員のお名前、年齢、代表者の電話番号、住所をお書きの上、〒810-0051 福岡市中央区大濠公園1-6 福岡市美術館「夏休みワークショップ」係まで。

※1通につき3名まででお願いいたします。

●締切：7月25日(木)必着



伝・俵屋宗達《蓮池図》

ギャラリーツアー for キッズ！夏休み特別版

ボランティアさんと一緒に、「美術のひみつ～昔の美術編」に展示されている作品を見てみよう！みんなでおしゃべりしながら、いろんな発見をしていくよ！

【日時】8月6日(火)～8月25日(日)／14:00～(30分程度)

【集合場所】1階 ロビー

【参加費】無料。ただし高校生以上は観覧料が必要。

夏休みこどもとしゃかん

「美術のひみつ」をもっと知りたい人に、本も紹介するよ。展示室の中の作品を調べたり、本の中の絵と比べてみると、もっといろいろ秘密が見つかるかも！

【日時】7月30日(火)～9月29日(日)

【場所】古美術企画展示室

あら、おもしろそう

《絵因果経断簡》(部分)

交通案内

- 地下鉄 空港線「大濠公園 福岡市美術館口」駅3,6番出口から徒歩10分。
七隈線「六本松」駅2番出口から徒歩10分。
- 西鉄バス 「福岡市美術館東口」下車、徒歩3分。「赤坂三丁目」下車、徒歩5分。
- 車 福岡空港から30分、博多駅から20分、天神から10分。※有料駐車場(26台)有

お問い合わせ

福岡市美術館 〒810-0051 福岡市中央区大濠公園1-6

Tel.092-714-6051 Fax.092-714-6071

ホームページ <https://www.fukuoka-art-museum.jp>

